



沖縄復帰50周年 記念式典開催



東京会場の様子



沖縄会場の様子

本土復帰50周年を迎えた令和4年5月15日、政府と沖縄県共催の沖縄復帰50周年記念式典が宜野湾市の沖縄コンベンションセンターと、東京都のグランドプリンスホテル新高輪で開催されました。

式典は、天皇皇后両陛下にオンラインで御臨席を賜り、御所、沖縄会場、東京会場をオンラインでつないだ三元中継で行われました。



天皇皇后両陛下の御臨席の様子

沖縄会場には、岸田文雄内閣総理大臣、玉城デニー沖縄県知事、西銘恒三郎沖縄及び北方対策担当大臣、平井伸治全国知事会会長（鳥取県知事）、赤嶺昇沖縄県議会議長等が、東京会場には、細田博之衆議院議長、山東昭子参議院議長、大谷直人最高裁判所長官、ラーム・エマニユエル駐日米国特命全権大使等が出席し、沖縄と東京で約1300名の方々に列席いただきました。

西銘大臣の開式のことば、テノール歌手新垣勉氏による国歌独唱

ではの魅力・可能性であり、改正沖縄振興特別措置法等の政策手段により沖縄の潜在力を最大限に引き出し『強い沖縄経済』を実現していくとし、そのために、那覇空港第二滑走路や名護東道路など、重点的に整備したインフラを最大限活用し、沖縄の産業振興に取り組むとともに、沖縄科学技術大学院大学（OIST）の教育研究成果が社会に還元されるよう支援すると述べました。また、首里城正殿については、令和8年の完成を目指し、本年11月に建築に着手すること等について述べました。



テノール歌手 新垣氏による国歌独唱



西銘大臣の開式のことば



玉城沖縄県知事の挨拶



岸田内閣総理大臣の挨拶



細田衆議院議長の挨拶



天皇陛下のおことば

続いて、玉城沖縄県知事が式辞を述べ、5次にわたる沖縄振興開発計画等により、社会基盤の整備等によって本土との格差は縮小され経済は着実に進展した一方、子どもの貧困や離島における不利性など、克服すべき多くの課題があり、平和で豊かな「美ら島」おきなわの未来に向かってさらに力強く邁進していくと述べました。

続いて、天皇陛下がおことばを述べられたほか、衆参両議院議長、最高裁判所長官、駐日米国特命全権大使、全国知事会会長、沖縄県民代表の高良政勝氏（対馬丸記念会代表理事）、沖縄県民若者代表の普天間真也氏（沖縄県青年団協議会会長）、平敷雅氏（学生団体VONS共同代表）が挨拶を述べました。その後、県立那覇高等学校合唱部による合唱が行われ、赤嶺沖縄県議会議長の閉式の挨拶がありました。

また、米国のジョー・バイデン大統領から「沖縄県民の皆様には友好と追悼のメッセージを送りたいと思います。」とした文章が寄せられ、式典会場に展示されました。

式典終了後には、沖縄会場において記念レセプションが開催され、司会は、ラジオパーソナリティーなどで活躍する沖縄出身のジョーン・カビラ氏が務めました。岸田総理や玉城知事他による古酒仕次の儀が行われたほか、人間国宝の志田房子氏、宮城幸子氏、県立南風原高等学校郷土芸能部他による琉球舞踊・民舞、東京五輪金メダリストの喜友名諒氏他による空手演武、テノール歌手の新垣勉氏による歌唱、那覇高等学校合唱部による合唱と続き、宮沢和史氏他出演者がフィナーレを飾りました。

内閣府沖縄復帰50周年特設サイトでは、式典の様子を令和5年3月31日までアーカイブで視聴できますので、是非ご覧ください。

沖縄復帰
50周年特設
サイトはこちら



<https://www.okinawahukki50.go.jp/index.html>

お問合せ先

総務部 総務課広報室

☎ 098-866-0044



大谷最高裁判所長官の挨拶



山東参議院議長の挨拶



平井全国知事会会長（鳥取県知事）の挨拶



ラーム・エマニュエル駐日米国特命全権大使の挨拶



沖縄県民若者代表 普天間氏・平敷氏の挨拶



沖縄県民代表 高良氏の挨拶



赤嶺沖縄県議会議長の閉式挨拶



県立那覇高等学校合唱部による合唱



古酒仕次の儀



レセプションにおける岸田内閣総理大臣の挨拶



フィナーレ



空手



琉球舞踊・民舞